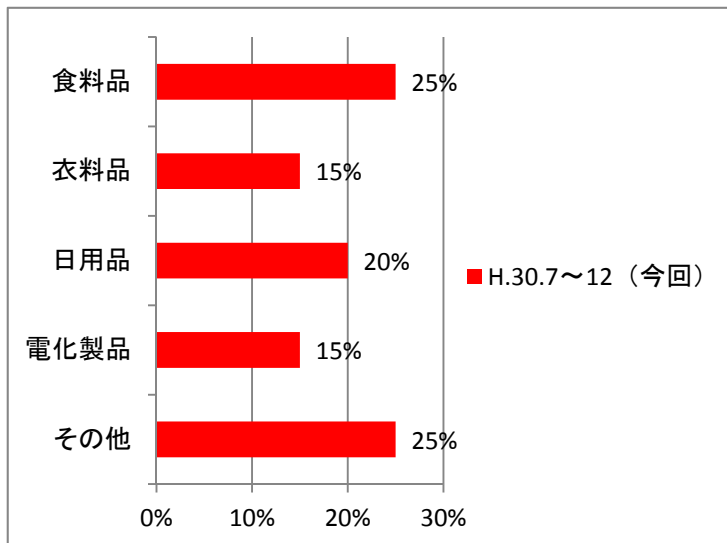


# 【平成31年1月実施 景況調査アンケート集計結果】

## ◆◆卸・小売業◆◆

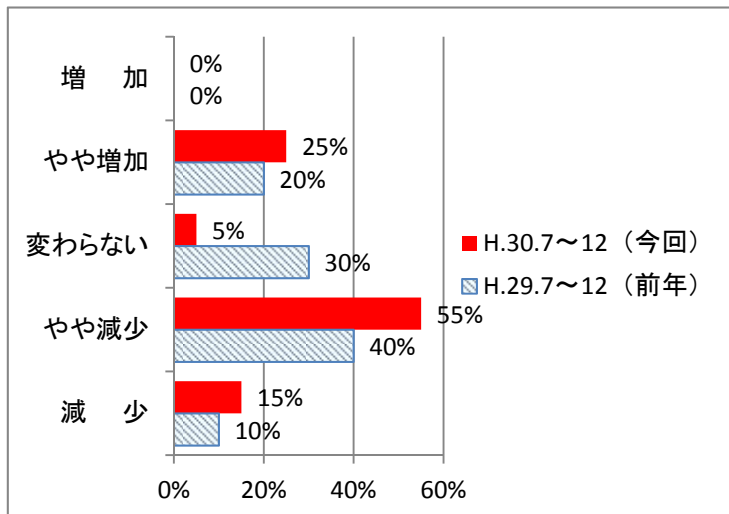
### 【分類別】



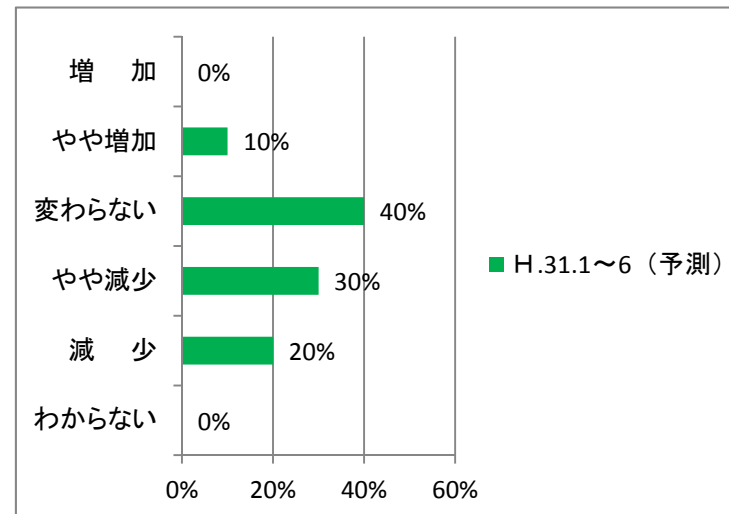
食料品25%、衣料品15%、日用品20%、電化製品15%、その他(ガソリンスタンド、薬局他)25%

### 【売上】

#### 今回結果と前年結果の比較



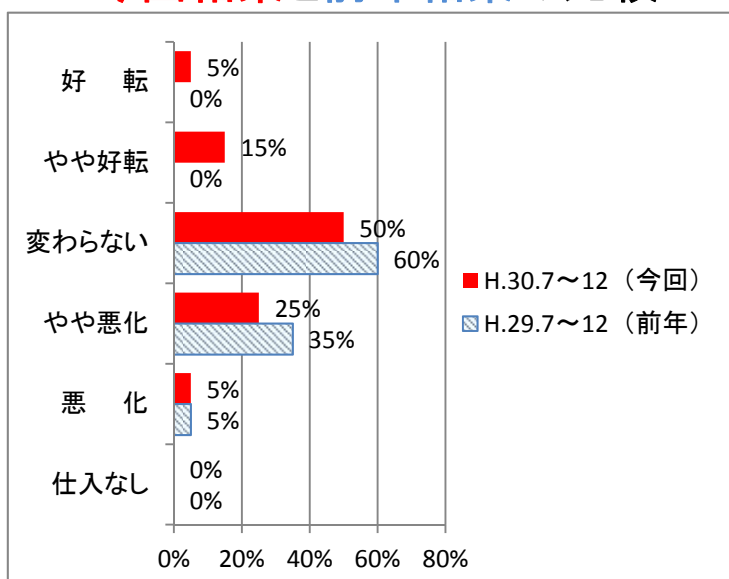
#### 予測(平成31年1~6月)



「やや減少」「減少」との回答が、共に前年より増えており、全体の70%を占めている。

### 【仕入】

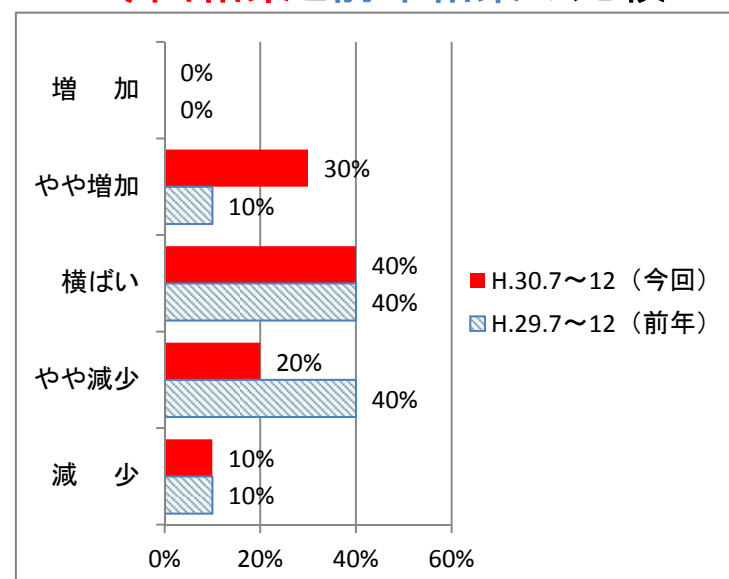
#### 今回結果と前年結果の比較



「好転」「やや好転」がそれぞれ増えているが、「やや悪化」「悪化」が全体の30%を占めている。

### 【利益】

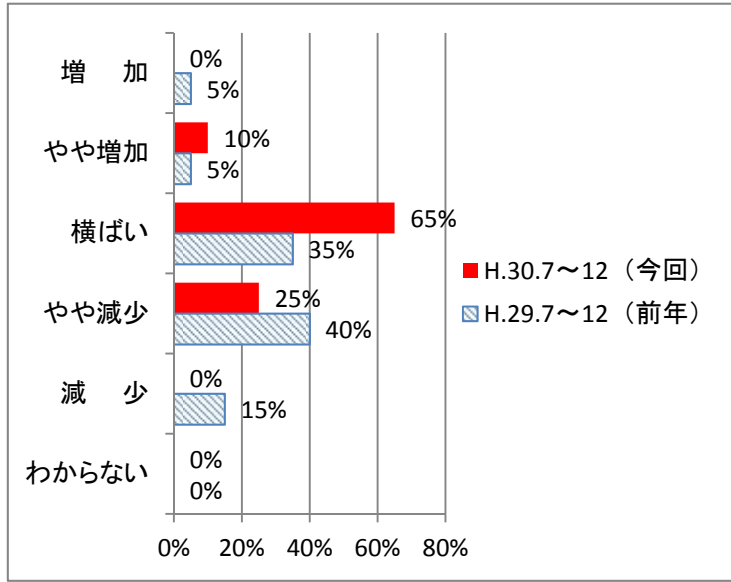
#### 今回結果と前年結果の比較



「やや減少」が半分となり、「やや増加」が10%から30%に増えている。

## 【客数】

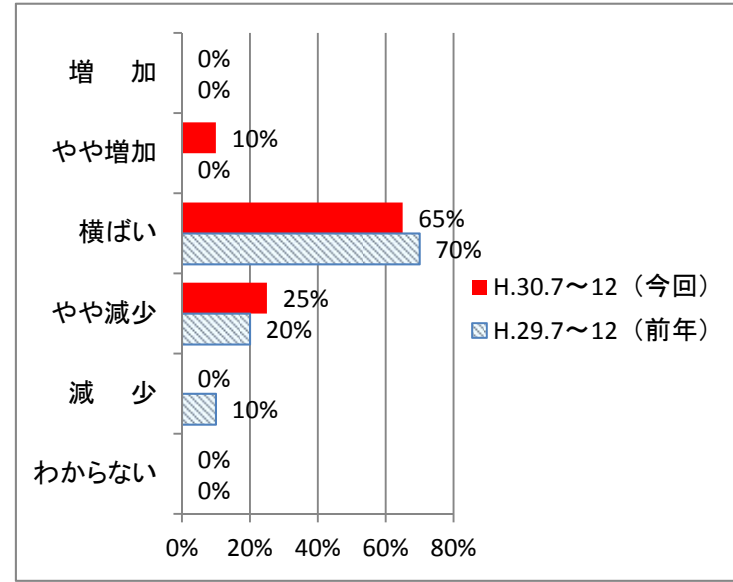
### 今回結果と前年結果の比較



減少傾向の回答が前年より少なくなっているが、依然として25%が「やや減少」と回答している。

## 【客単価】

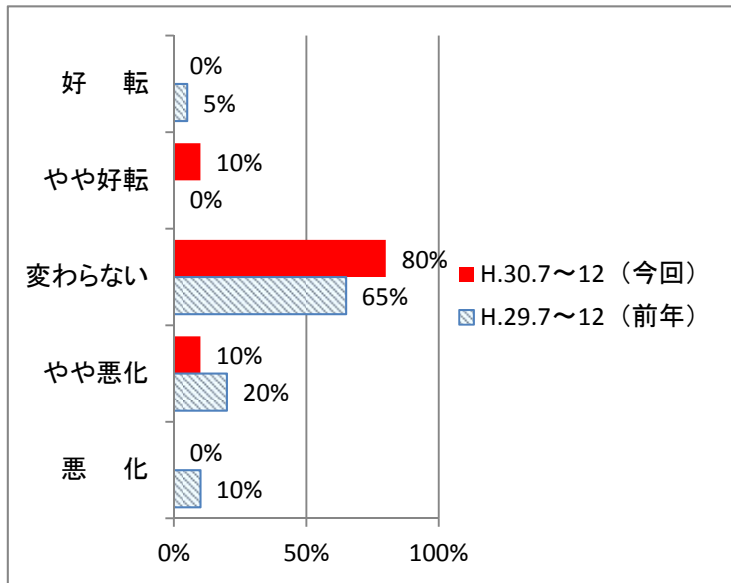
### 今回結果と前年結果の比較



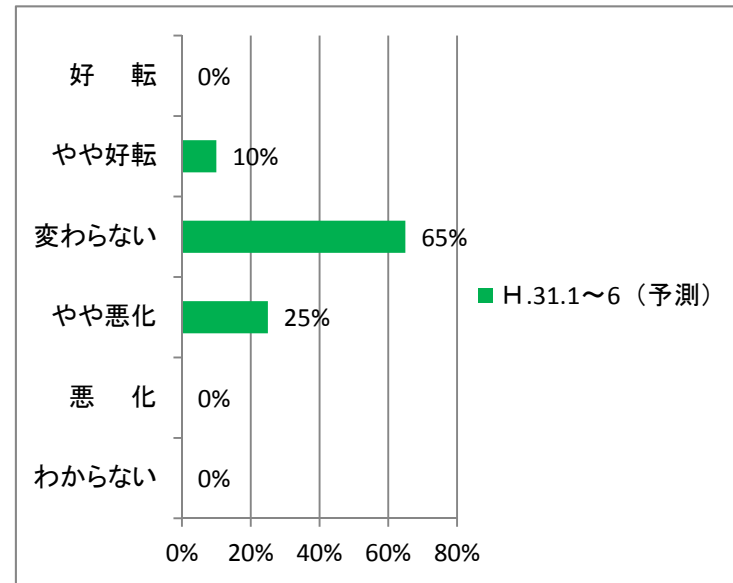
「やや増加」が10%に増えているが、「やや減少」も25%に増えている。

## 【資金繰り】

### 今回結果と前年結果の比較



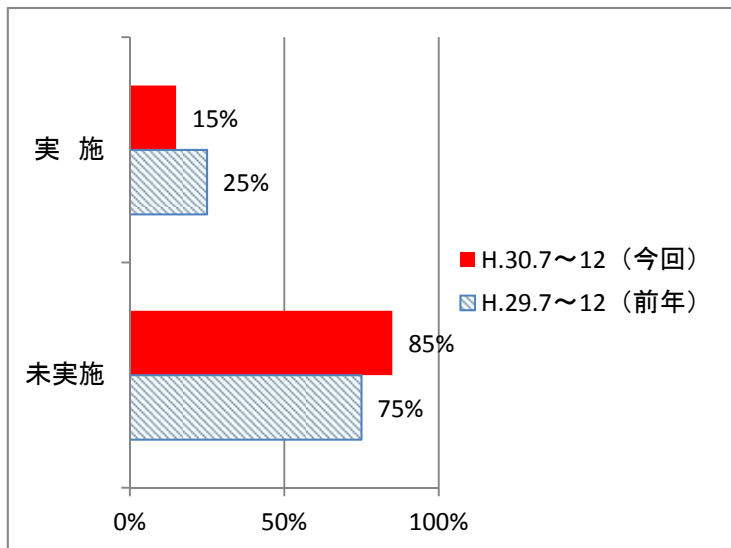
### 予測(平成31年1~6月)



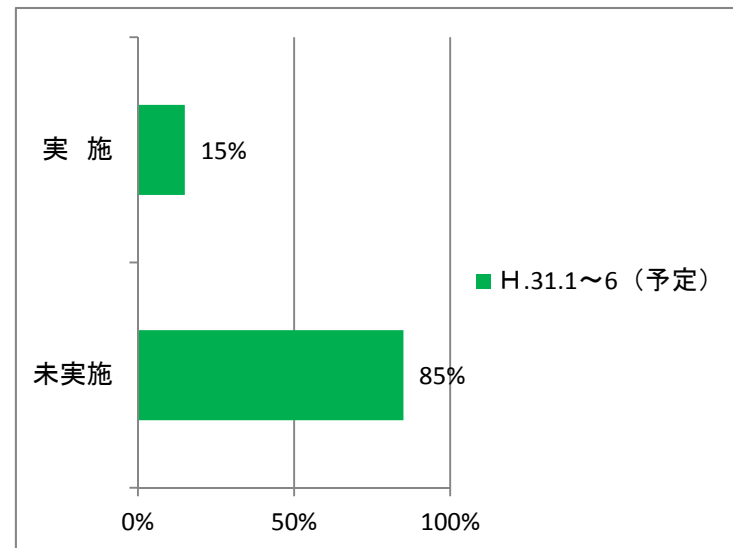
「変わらない」が80%を占め、ほとんどの事業所に変化はなかった。

## 【設備投資】

### 今回結果と前年結果の比較



### 予定(平成31年1~6月)

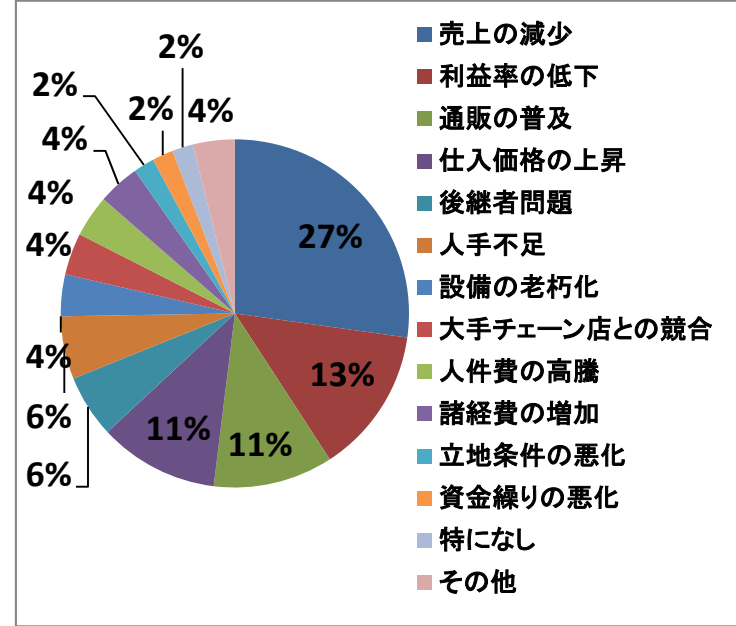
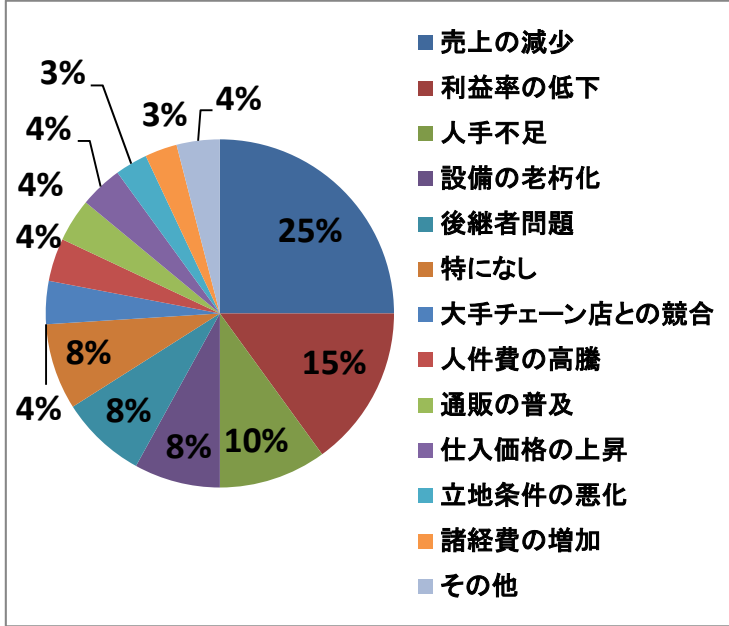


15%の事業所で設備投資を行っている。今後も事業所の15%が設備投資を予定している。

## 《 経営課題 》

今回(平成30年7~12月)

前年(平成29年7~12月)



売上の減少	利益率の低下	人手不足	設備の老朽化
25%	15%	10%	8%
後継者問題	特になし	大手チェーン店との競合	人件費の高騰
8%	8%	4%	4%
通販の普及	仕入価格の上昇	立地条件の悪化	諸経費の増加
4%	4%	3%	3%
その他			
4%			

売上の減少	利益率の低下	通販の普及	仕入価格の上昇
27%	13%	11%	11%
後継者問題	人手不足	設備の老朽化	大手チェーン店との競合
6%	6%	4%	4%
人件費の高騰	諸経費の増加	立地条件の悪化	資金繰りの悪化
4%	4%	2%	2%
特になし	その他		
2%	4%		

経営課題で一番多く挙げられたのが「売上の減少」で25%、次に「利益率の低下」15%、「人手不足」10%という結果であった。